

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

殿ダム見学

令和7年6月17日(火)

国府町の殿ダムに出かけて詳しい説明を聞いてきました。その時の様子を紹介します。



殿ダムは、洪水調節、水道・工業・農業用水、水力発電などに使われる多目的の治水ダムです。



ダム湖の水面は湖底から185m。連続サイフォン式で取水し下流への流水温を調整するそうです。



ダム内部にある監査廊まで369段の階段を降りました。気温は12度。ワイン貯蔵されていました。



多くの計測機器で漏水の量などを点検していることを田淵さんからお聞きしました。



監査廊を出たところです。カスケード型減勢方式という巨大な洪水吐を間近に見ることができました。この日の外気温は34度もあったので、午後の活動は殿ダム交流館で過ごしました。